

平成17年9月30日

各 位

会 社 名 **株式会社マキタ**
代 表 者 名 取締役社長 後藤昌彦
コード番号 6586
上場取引所 東証・名証第一部
お問合せ先
取締役管理本部長 仲井憲一郎
TEL(0566)97-1717

兼松日産農林株式会社の自動釘打機事業譲受に関するお知らせ

当社は、平成17年2月22日に発表いたしましたとおり、兼松日産農林株式会社(本社:東京都、社長:富永紀彦、以下「兼松日産農林」)との間の自動釘打機事業の譲受(以下「本件」)を延期しておりましたが、本日開催の取締役会において、平成16年12月24日締結の契約に替えて最終契約を締結することを決議し、同日契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲受の理由と経緯

当社は、主力の電動工具事業の一分野として国内及び海外において自動釘打機(エア釘打など)の製造・販売事業を展開しておりますが、国内競合他社の攻勢や市場のグローバル化に伴い競争が激化しており、当社にとってこの分野を強化することが、重要な経営課題となっております。

当社は、かねて兼松日産農林の開発力・営業力を高く評価しており、本年4月1日付で、同社の自動釘打機事業を譲受ける予定で準備を進めておりました。しかしながら本年2月に、兼松日産農林による連結ビス認定書写偽造問題が発生し、2月22日以降、交渉を中断し、問題解決の状況を見守ってまいりました。

今般、改めて両社で本件の協議を重ねた結果、本日のお知らせに至りました。

2. 本件の概要

平成18年1月1日を営業譲渡日として、兼松日産農林を譲渡会社、当社を譲受会社とする営業譲渡を行います。なお、本日付の最終契約において本件に伴い当社が引き受ける旨の合意をし、債権者に別途その旨ご了承いただく予定の一定の債務以外は、兼松日産農林の一切の債務(認定書写偽造問題に関連して生じるものを含む)を引き継がないものとします。

3. 譲受事業の内容

(1) 事業内容

自動釘打機・自動釘打システム機・連結釘・ステープル・エアコンプレッサの開発・製造・販売等の事業

(2) 譲受事業の業績

	平成17年3月期
売上高	6,961百万円
営業利益	136百万円

(3) 譲受事業の資産・負債の帳簿価格(平成17年3月31日現在)

資産項目	金額	負債項目	金額
流動資産	1,434百万円	流動負債	198百万円
固定資産	529百万円	固定負債	398百万円
合計	1,963百万円	合計	596百万円

(4) 譲受価額及び決済方法

譲受価額 約16億円(但し、平成17年12月31日現在の貸借対照表において最終調整する予定です。)

決済方法 現金

(5) その他

本件は、兼松日産農林の株主総会にてご承認いただくこと、及び本件に関する公正取引委員会への届出が受理された後、所定の待機期間を経過することが条件となります。

4. 兼松日産農林の概要(平成17年3月31日現在)

(1) 商号	兼松日産農林株式会社
(2) 設立年月日	昭和9年3月6日
(3) 本店所在地	東京都千代田区麴町三丁目2番地
(4) 代表者	取締役社長 富永 紀彦
(5) 資本金	3,325百万円
(6) 決算期	3月31日
(7) 事業の内容	ジオテック(地盤改良)事業、自動釘打機事業、木材・住建事業
(8) 大株主	兼松株 32.07% 株みずほコーポレート銀行 3.97% 日本証券金融株 3.19%
(9) 当社との関係	資本的関係：なし 人的関係：なし 取引関係：自動釘打機及び連結釘の一部についてOEM供給取引があります

5. 今後の見通し

本件による当期の業績見通しに与える影響は軽微であります。

以上